

認知症ケア①

■認知症の基礎知識と利用者・家族の気持ち

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

ご受講にあたって

■第1部 19:30～21:00

zoomセミナー（参加者の**お名前やお顔は出ません**）

ご意見/ご感想/ご質問（チャット）に対し**リアルタイムに応答**

※「**すべてのパネリスト**」宛にチャットをお願いします

■第2部 21:00～21:30

希望者による口頭でのご質問・ご相談・他の参加者との交流等
参加者の**お名前やお顔は出ます**（ビデオOFFは可能）

■事前に資料送付、セミナー後に「**動画データ**」と「**資料**」を送付します

※急用やネット環境不良等の場合は後日動画でご視聴下さい

※**法人内のみ**のご活用にとどめて下さい

■動画+資料は**一般販売**もさせていただきます（**以前のものもご視聴可能!**）

講師プロフィール

昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
京都大学経済学部卒業後、特別養護老人ホームに介護職として勤務
社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、
有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の仕事に携わる
15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的として独立



著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間300回を超える
4児の父、趣味はクラシック音楽。ブログ、facebookは毎日更新中、日刊・週刊のメルマガ配信中
Zoomセミナー、動画講座も配信中。介護の読書会、介護現場をよくするオンライン・コンサルティング 主催
天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索

- HMS介護事業コンサルタント ■WJU介護事業運営コンサルタント
- C-M-A-S介護事業経営研究会スペシャリスト ■全国有料老人ホーム協会 研修委員
- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師 ■一般社団法人 考える杖 理事
- 稲沢市介護保険事業計画策定委員会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会委員
- 出版実績：日総研出版、中央法規出版、ナツメ社、メディカ出版、その他多数
- 平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

認知症ケア研修

- 認知症とは何か、症状と原因について
- 中核症状とBPSDについて
- 認知症の方と家族の気持ち

認知症ケア研修

■ 認知症とは何か、症状と原因について

認知症の基礎知識

■認知症とは何か？

認識したり、記憶したり、
考えたり、判断する力が障害を受け、
社会生活に支障をきたすようになった状態

認知症の診断基準(DSM-V より)

[A] 1 つ以上の認知領域（複雑性注意、実行機能、学習および記憶、言語知覚-運動、社会的認知）において、以前の行為水準から有意な認知の低下があるという証拠が以下に基づいている。

（注：本人、本人をよく知る者、臨床家等、検査、評価）

[B] 毎日の活動において、認知欠損が自立を阻害する

[C] その認知欠損は、せん妄の状態でのみ起こるものではない。

[D] その認知欠損は、他の精神疾患によってうまく説明されない
（例：うつ病、統合失調症）

（以下略）

認知症の基礎知識クイズ

Q 1. 認知症の方は何人？

Q 2. 認知症予備軍の方は何人？

Q 3. 認知症予備軍の方をアルファベット 3 文字で何という？

Q 4. 認知症と予備軍の違いは何？

Q 5. 要介護・要支援認定者は何人？

➤介護が必要になった主な原因の第1位は認知症

認知症の症状とは？

認知症の症状と言ったら、どんなものがありますか？

早期発見の目安 (認知症の人と家族の会作成)

●物の忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探しものをしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

早期発見の目安 (認知症の人と家族の会作成)

●人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみにかまわなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる

医療機関で気付く認知症の兆候

- ① 服薬管理ができなくなった
- ② 受診日を間違えるようになった
- ③ 会話がかみ合わなくなった
- ④ 支払いのとき、いつも高額紙幣を出すようになった
- ⑤ 支払いに手間どるようになった
- ⑥ (薬のことなどについて) 同じ質問を繰り返すようになった
- ⑦ タクシーを頼んでいたのに、忘れて帰ってしまった
- ⑧ 他人の履き物を間違えて履いて帰ることが増えた
- ⑨ 不自然な服装で来るようになった

認知症の原因とは？

認知症を引き起こす主な疾病

| | |
|---------|--|
| 脳の変性疾患 | アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、ピック病、大脳皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺など |
| 脳血管障害 | 脳梗塞、ラクナ梗塞、脳出血 |
| 腫瘍 | 脳腫瘍 |
| 中枢神経疾患 | 多発性硬化症、神経ベーチェット |
| 髄液循環障害 | 正常圧水頭症 |
| 内分泌障害 | 甲状腺機能低下症 |
| 感染症 | 脳炎、エイズ脳症、プリオン病 |
| 中毒、栄養障害 | アルコール中毒、ビタミンB12欠乏 |

認知症ケア研修

■ 中核症状とBPSDについて

中核症状（記憶障害）

◆ 年相応と認知症によるもの忘れの違い

| 年相応のもの忘れ | 認知症によるもの忘れ |
|------------|-------------|
| 体験の一部を忘れる | 体験全体を忘れる |
| もの忘れの自覚がある | もの忘れの自覚がない |
| もの忘れは進行しない | もの忘れは進行性で悪化 |
| 日常生活に支障はない | 日常生活に支障がある |

中核症状（記憶障害）

記憶には、出来事を覚える「**記銘**」と、記銘した記憶を定着させる「**保持**」と、保持した記憶を思い出す「**想起**」の3要素がある

一般的に、記銘ができなくなると、**即時記憶（数秒）**、**近時記憶（分・日・週）**が障害されるが、**長期記憶（月・年）**は保たれる傾向にある

ただし、長期記憶の中でも、個人が体験した出来事に関する**エピソード記憶**や、ものの名前などがわかる**意味記憶**は失われやすく、歯を磨く、自転車に乗るなどのいわゆる身体で覚えた**手続き記憶**や、関連することを無意識に思い浮かべる**プライミング記憶**（果物といえばみかん等）は障害されにくいとされる

また、近時記憶でも、不安や驚きなどの**感情を伴った記憶**は残りやすい

さらに、これまでの体験に基づいて蓄積された**結晶性知能**は長く残る言語能力、洞察力、社会適応力、コミュニケーション力など
反対に、処理のスピードなどの**流動性知能**は低下する

中核症状（見当識障害）

見当識障害とは、**時間や場所、人**がわからなくなる症状をいう

■時間

時間がわからなくなると、昼と夜を間違えたり、季節がわからなくなったり夏にもかかわらずコートをはおったりすることなどが起きる

記憶障害との関連が強く、記憶が失われていくために時間の感覚が混乱して今が何時なのか、今日は何日なのか、今の季節は何なのかわからなくなる

■場所

場所がわからなくなると、慣れた場所で迷ったり、出かけると帰れなくなったりトイレの場所がわからなくなることがある

結果として、**徘徊や行方不明事故、排泄の失敗**につながることもある

■人

例えば、家族がわからなくなることがある

こうした場合、家族も混乱することが多く、**家族が混乱**することで**認知症のある人も混乱**するという**悪循環**も起こり得る

中核症状（判断力障害）

記憶障害や見当識障害を背景として、
状況の理解が困難になり、的確な判断ができなくなる

関連して、注意力の低下も起こる

車の運転や料理をつくるなどのような
複数の事柄に同時に注意を払うことが難しくなる

そのほか、多くの情報の中から選ぶことも難しくなる
同じ作業をずっと続けるなどの注意力を持続することも困難になる

中核症状（実行機能障害）

実行機能障害とは、**ものごとの手順**がわからなくなったり**段取り**ができなくなる障害

例えば、**料理**をつくる、**顔を洗ってタオルで拭く**などの動作や、**計画を立てて順番を考えて行動**することなど

できないことへの**戸惑いや焦燥、不安**などの感情が生まれて、**抑うつ状態**になることもある

しかし、**手順を1つずつ口頭で伝える**ことで作業自体は可能になる場合が多いので**「何もできなくなった」と考えるべきではない**。できることは意外なほど多い

ただし「次はどうするのか考えてみましょう」と**訓練的に試すような声かけ**をしたり「先ほども言いました」と**混乱させるような対応は不適切**

中核症状（失行）

失行とは、**運動障害や感覚障害がない**にもかかわらず、
また、行う目的や動作、行為がわかっているのに**行うことができない状態を指し、
観念運動失行、観念失行、構成失行、着衣失行**がある

観念運動失行は、実際の動作を**頭では理解しているが実行できない**ことをいう

観念失行は、ものの名前などはわかるものの、使い方がわからないことで
例えば**トイレの使い方**がわからなくなったりする

構成失行は、**ものを形づくる、字を書く、整理整頓**などができなくなることをいう

着衣失行は、衣服の着脱ができなくなることで、**服の袖に足を通す**ことなどがある

これらは、**無意識にはできるのに、意識すればするほどできないことがある**ため
注意が必要

中核症状（失認）

失認とは、視聴覚や触覚などの感覚機能が保たれ、意識障害もないにもかかわらず、知っているはずのものや事柄が理解できない状態

視覚失認、聴覚失認、半側身体失認、半側空間無視がある

視覚失認は、視力低下や視野欠損などが無いにもかかわらず目の前にある対象物が何であるかがわからない障害

聴覚失認は、聞こえているのに何の音かわからない状態で、電話などの身近な物音がわからなくなる

半側身体失認は、マヒした片側の手足を無視するなど自分の半身に対する認知の異常

半側空間無視は、目の前の食事の半分が認識できず残す、マヒしている片側がぶつかりやすいなど

ものとの距離や奥行きなどが理解できなくなる視空間認知障害もある

中核症状（失語）

一度習得された言語や文字の表現・理解が障害され、
話すことに関する運動障害がないにもかかわらず、
自分から言葉が出にくい状態をいう

「聞く」「話す」「読む」「書く」機能の障害です。

言いたいことがうまく話せない**運動性失語**、
相手の話が理解できない**感覚性失語**、
運動性と感覚性の両方の失語、
読むことができない**失読**、
字が書けない**失書**がある

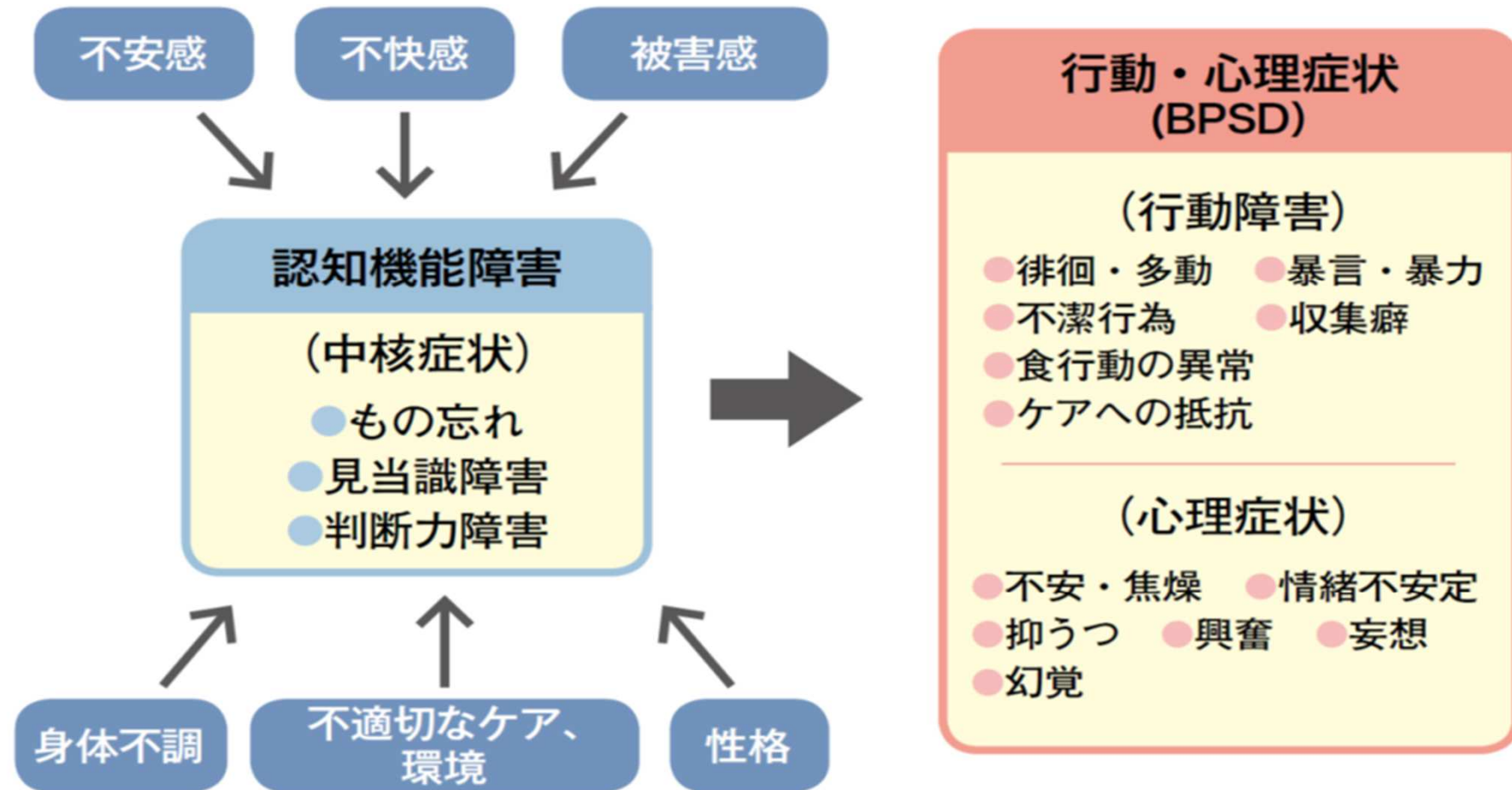
※ **50音表は構音障害**（言葉を理解できるが、うまくしゃべることができない）
には有効とされる

実際の利用者さんを思い浮かべてみる

| | 困りごと | ケア、対応 |
|---|------|-------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |

| ■他の人の意見 | | |
|---------|------|-------|
| | 困りごと | ケア、対応 |
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |

中核症状とBPSDの関係



加藤伸司：認知症の人の視点からとらえる BPSD (老年精神医学雑誌) に著者改変

中核症状とB P S D の関係

これら「行動・心理症状（B P S D）」が出ると、介護が大変になる
「**負担感**」がぐっと増す。

B P S Dを減らすためには……

不安感、不快感、焦燥感、被害感、身体不調、ストレスをもたらさない
介護・関わりをすればよいのだが……

つまり、**原因となるものの反対**を行えばよいのだが……

認知症のお年寄りを介護する家族の心理状態を考えると、
簡単にはできないだろう

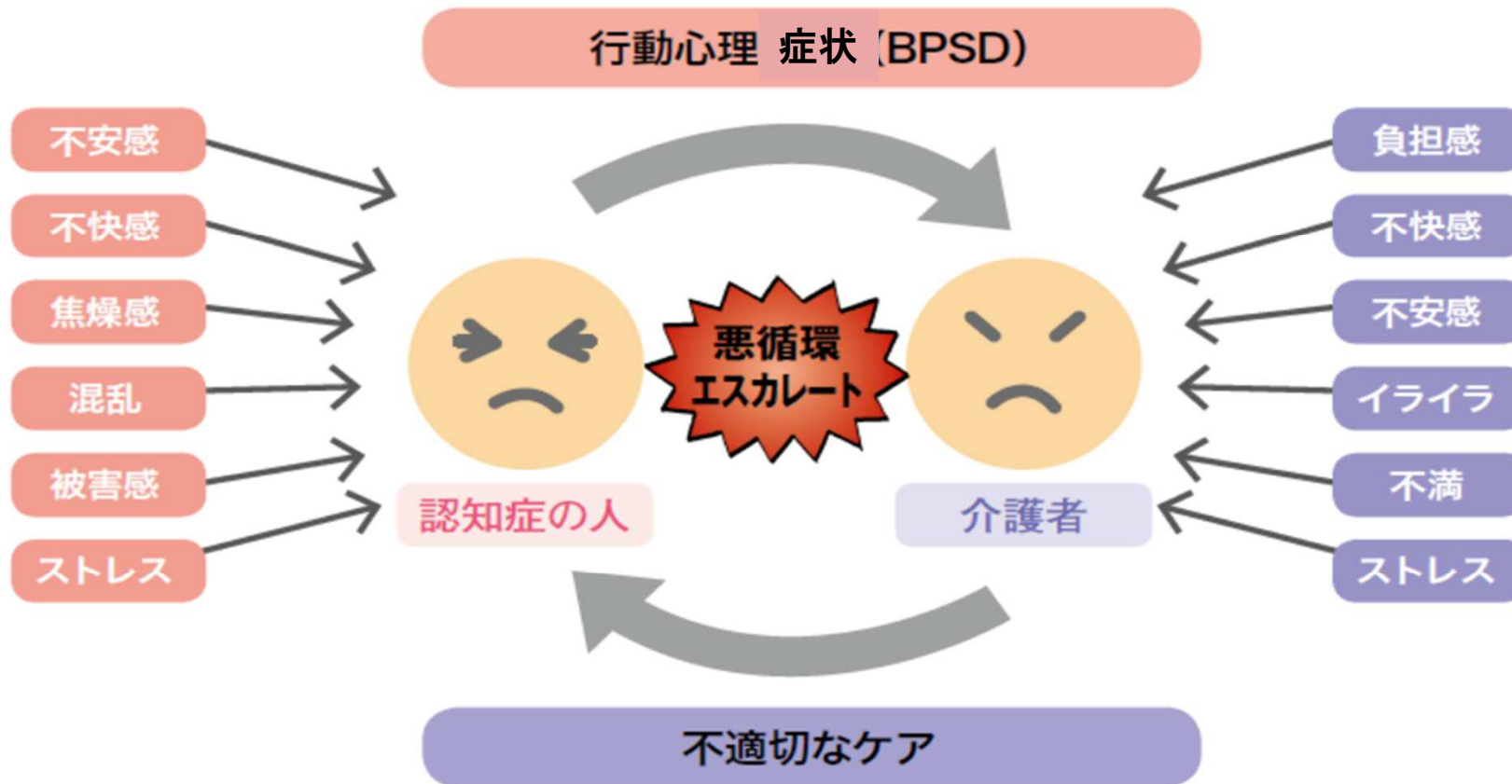
家族介護者への調査報告より

- お年寄りの欠点や失敗ばかりが目についたり気になったりする (75.5%)
- お年寄りのできることに対して必ず目を通したり手を加えたりする (67.3%)
- お年寄りのしていることをいちいち禁止する (51%)
- お年寄りのために恥ずかしい思いをする (49%)
- お年寄りの弁解や抗議を無視する (38.8%)
- ぐず、だらしがないなどお年寄りの欠点を口にする (38.8%)
- お年寄りの失敗をけなしたり、ひやかしたりする (18.4%)

加藤伸司、池田一彦、平田進英他『認知症老人に対する介護者の意識と態度』
(老年社会科学、vol.11)

不適切ケアが生む悪循環

◆ 不適切なケアとBPSDの関係



加藤伸司：認知症の人を知る（ワールドプランニング）より著者改変

早期発見と介護サービスの意義

■早期発見の意義

- ・ 早期に専門医の治療を受けることができる
- ・ 早期に介護サービスを利用することができる
- ・ 介護サービスを利用することで、進行を緩和できる

■介護サービスの意義

本人・家族の生活の安定のために、

- ・ 認知症の**進行を緩和**すること
 - ・ **行動・心理症状**が出るのを**防ぐ**こと
- **認知症**があっても、**心穏やかに生活**することができる。

認知症ケア研修

■認知症の方と家族の気持ち

認知症のある人の気持ち

失敗しても**怒らないで**ほしい
(失敗したくて失敗しているじゃないんです。自分でも情けないと思うときもあるのです)

そばにいて**安心させて**ほしい
(優しい人がそばにいてくれたらホッとできます)

親しい人と会話を楽しみたい
(好きな話題で楽しい気分になりたい。1日が明るくなります)

わからなくなってしまったことが多いため**教えて**ほしい
(毎日不安でいっぱいなので、さりげなく教えてくれたら安心できます)

急がさないでほしい
(昔のように早くできないんです)



好きなことや**趣味**を楽しみたい
(昔やってたことがいろいろあるなあ……)

昔のように堂々としていたい
(昔はよかったなあ……、昔の姿をあなたにも見せたいです)

私の苦しみをわかってほしい
(認知症のなりたくてなったわけではないんです。苦しみを理解してほしい)

認知症のある人の気持ち

認知症ケアを考えると、ついつい家族側・スタッフ側の立場から見えてしまいがちです。認知症の人自身はどう思っているのか？ 想像してみましょう。

この**いらだち**を解消してほしい
(納得できないことがあるといらだちますし、ずっと施設(部屋)の中にいるのも気が滅入ります。昔のようにいるんなことができなくなった自分にもいらだつんです)



自分を必要としてくれる**居場所**がほしい
(やることがないと不安です。人の役に立てて、ここにいてもいいと思える場所がほしい)



家族や周囲に**迷惑をかけた**くない
(悪気があって迷惑をかけているんじゃないです。1人も気ままだけど、やっぱりみんなとは仲良くしたい)

人から**指示されたく**ない
(あなたも年下の人からあれやれ、これやれと言われたら嫌でしょう?)

カレンダーや時計、トイレの場所など、**わかりやすい表示**にしてほしい
(わからないと、とても不安です)

人に**気兼ねをせず**に暮らしたい
(遠慮ばかりして暮らすのは疲れます)



自分のペースに合わせてほしい
(そんなに早く行動できないんです。それに、昔からの私の習慣も大切にしてほしい)

認知症のある人の家族の気持ち

家族の気持ち

家族の気持ちといっても人それぞれですが、よく聞かれる言葉、言葉にしづらいけれど秘めている気持ちなどをまとめました。

- **ねぎらって**もらえると嬉しい
- **家族の都合**を理解してほしい
- **愚痴を聞いて**ほしい
- **一人で悩まなくてもいい**という安心感がほしい



- **経済的に**やっていけるか不安
- **親戚や近所の目**が気になる
- **安心して仕事を**したい
- **認知症が進まない**ようにしてほしい

- イライラする **自分も嫌**
- **親に恩返し**したい
- できることなら **他人に頼らず**介護したい
- 疲れたので **施設を検討**したい



- 周りに **迷惑を**かけないでほしい
- 今後について **不安が**いっぱい
- 助けてあげたいが **どうすればいいの**かわからない
- **一人で**家に置いておくのが心配

ケアにあたる職員の姿勢

スタッフの姿勢

認知症のある人の気持ち、家族の気持ちを受けて、専門職であるスタッフはどう振る舞うことが求められるのでしょうか。いつも点検する姿勢が必要です。

- 1 一番困っているのは本人であることを知ろう
- 2 家族の気持ちも理解しよう
- 3 スタッフも一人で悩まないようにしよう
- 4 スタッフ間で話し合おう
- 5 他職種と一緒に考えよう
- 6 自分自身の健康管理にも気を配ろう
- 7 自分自身の気晴らしも大切にしよう
- 8 認知症ケアの専門家としての自負をもとう
- 9 認知症の症状緩和と進行予防のために何ができるか考えよう
- 10 感情をコントロールしよう（「性格だから」では仕事は務まらないと考える）
- 11 利用者の状態変化に気づけるようになろう
- 12 利用者の生活歴・生活習慣を知ろう
- 13 利用者の役割や日課を大切にしよう
- 14 利用者の趣味や楽しみごとを大切にしよう
- 15 認知症について正確な知識をもとう



振り返り（ポイントと理由）

| | 大事だと思うポイント | 理由 |
|---|------------|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |

■他の人の意見

| | 大事だと思うポイント | 理由 |
|---|------------|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |

行動すること（個人・提案）

■個人として

| | アクション（いつ、何を） | 理由 |
|---|--------------|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |

■他の人の意見

| | アクション（いつ、何を） | 理由 |
|---|--------------|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |

講演・コンサルティング実績と主なテーマ

- 保健・医療・福祉サービス研究会「小規模多機能の完全理解と開設運営ノウハウ習得講座全6回コース」「介護支援専門員の理論と実務完全マスター全6回コース」
- WJUI監査法人「改正社会福祉法セミナー」
- C-MAS介護事業経営研究会「小規模多機能の管理運営」「介護事業所の営業」
- 日総研出版「ケアマネジメント業務の実践力&指導力セミナー全3回」「管理者育成全6回コース」
- 関西看護出版「介護現場の虐待防止の具体策」「ケアマネジャー受験対策合宿講座」
- TKC全国会「小規模多機能と看護小規模多機能の経営実態」
- アドバンス経営「稼働率アップ!10の秘訣セミナー」
- 株式会社日本経営「小規模多機能の管理運営」
- 地域密着ケア・地域包括ケア全国研修会「介護事業所の虐待防止」
- ビズアップ総研「ケアプラン立案の方程式」
- 福祉と介護研究会35「ケアプラン立案の方程式」
- 雲母書房「介護現場の虐待防止の具体策」
- 倶楽部くればす「介護現場をよくする話」
- リコージャパン「人を活かす介護施設の人事制度とキャリアパス構築」
- 東海医療科学専門学校 作業療法科「日常生活活動学全7回コース」
- 福祉の資格の学校キャリアアップ「ケアマネ受験対策講座」「スキルアップセミナー(毎月)」
- 全国有料老人ホーム協会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛知県一宮市ケアマネT「介護保険改正の動向」
- 福島県福島市介護支援専門員連絡協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 静岡県掛川市介護支援専門員連絡協議会「困難が介護観を深くする!」
- 岐阜県グループホーム協会「介護現場の虐待防止の具体策」「権利擁護全3回」
- 三重県社会福祉士会「介護現場の権利擁護」
- 三重県介護支援専門員協会桑員支部「介護予防ケアプラン」
- 三重県介護支援専門員協会三河支部「ケアプラン立案の方程式」
- 街かどケア滋賀ネット「介護事業所の管理運営」
- 広島県尾道市介護支援専門員連絡協議会「指導者のためのケアプラン立案の方程式」
- 島根県浜田地区広域行政組合「ケアマネジメントの虐待防止力!」
- 鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会「地域包括ケアにおける小規模多機能の役割」
- 鳥取県鳥取市「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県松山市社会福祉協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県社会福祉協議会「個別ケアの具体策」
- 四国ブロックヘルパー研修会「介護事業所の管理・運営」
- 香川県グループホーム・小規模多機能連絡協議会「介護事業所の虐待防止の具体策」
- 北海道の社会福祉法人「介護職の魅力と責任 再発見講座」
- 北海道の医療法人「小規模多機能の開設支援」
- 青森県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営」
- 福島県のNPO法人「ケアプラン立案の方程式」
- 福島県の社会福祉法人「経営幹部・管理者・ケアマネ育成」「法令遵守」「マニュアル作成支援」
- 新潟県の社会福祉法人「ケアマネジメント全3回コース」
- 東京都の株式会社「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 愛知県の社会福祉法人「マニュアル作成支援」
- 愛知県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営全3回コース」
- 愛知県の医療法人「契約書、重要事項説明書の見直し」
- 愛知県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 愛知県の株式会社「介護事業所の管理」「家族・地域との連携」
- 愛知県の株式会社「介護職の基本姿勢」
- 愛知県の医療法人「月3回の介護塾(管理職、ケアマネ、介護職向け)」
- 岐阜県の医療法人「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 三重県のNPO法人「サービス提供責任者の業務」
- 滋賀県の社会福祉法人「介護事業所の管理運営全2回」
- 滋賀県のNPO法人「ケアマネジャー受験対策講座」
- 山口県の医療法人「小規模多機能の管理運営」
- 鹿児島県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 宮崎県の株式会社「小規模多機能の開設支援」

天晴れ介護サービスのオンライン企画

1. 現場力強化シリーズ（管理者向け、ケアマネ向け、新人向けなど）
2. 経営力強化シリーズ（事業経営実践塾等）
3. 法定研修シリーズ（身体拘束、虐待、個人情報等）
4. ニュースまとめ（月1回のマンスリージャーナル、facebookライブ）
5. ビジネススキル（社会人として身につけておきたい基本）
6. マニュアル・データシリーズ（経営力向上に資するマニュアルやデータ）
7. テーマ別グループコンサルティング（5人限定）
8. 個別相談会（無料、月5名程度）
9. セミナーダイジェスト（facebookライブにて）
10. 対談シリーズ（facebookライブにて）

- 1回2時間程度
- 顔出し・名前出しなし！
- セミナー終了後に「動画」と「資料」をお送りしますので、当日都合が悪い方もご受講頂けます
- 法人内研修にもご活用頂けます



9月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤9月12日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第3回）広報活動／よくある質問

19：30～21：30 ケアマネジャー向けセミナー（第5回）運営基準事項

➤9月21日（月）

10：00～16：00 zoom無料相談会（お一人様30分）5枠

21：00～22：00 facebookライブ（8月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤9月22日（火）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第5回）業務の標準化／チェックリスト

14：00～15：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル9月号）

19：30～21：30 法定研修シリーズセミナー（第3回）認知症ケア①

➤9月25日（金）

14：00～16：00 秋冬に備える！コロナ対策マニュアル解説セミナー（コロナ特例編）

➤9月28日（月）

13：30～18：00 事業経営実践塾（第5回最終回）労務／目標と計画

10月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤10月10日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第4回）加算・減算／中重度者受入

14：00～15：00 facebookライブ（内容未定）

19：30～21：30 ケアマネジャー向けセミナー（第6回）各種サービスの活用とルール

➤10月12日（月）

9：00～12：00 zoom無料相談会（お一人様30分）4枠

21：00～22：00 facebookライブ（9月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤10月17日（土）

20：00～21：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル10月号）

➤10月26日（月）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第6回）適切な指導とパワハラ防止

14：00～15：30 医療・介護・福祉業界で「個人」としてのキャリアアップを考える

19：30～21：30 法定研修シリーズセミナー（第4回）認知症ケア②

法定研修シリーズ

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌